

◎アスベスト迅速・簡易分析でラボ開設
—アースアブレイザル、1件3万円から

土壌汚染やアスベストの環境汚染調査を手掛ける資産評価会社、アースアブレイザル(東京・神田淡路町)は、米フオーレンジック・アナリティカル社(カリフォルニア州)と業務提携し、迅速・低コストのアスベスト簡易分析サービスを実現する「アスベストラボラトリー」を開設した。

分析依頼者から同社が採取した天井材、建材などを米国方式のスクリーニング調査によって、判定する。大量かつ迅速な判断を必要とする不動産投資家や、企業の要請に応える。分析レベルは2段階。ステップ1は、米国で最も環境基準が厳しいとされるカリフォルニア基準に基づき分析。定性分析は日本で、定量分析は米国で行う。一方、ステップ2は、日本国内の要求基準に基づき、日本のラボで定量分析を行う。ステップ1・2ともに、最短1日から。1件の分析に、日本と米国の2名以上のアナリストによるダブルチェック体制を敷く。価格は1件3万円から。レポートイングまでの時間や、分析レベルに応じて価格を設定している。同社は「アスベストがあるのかないのかにとどまらず、それが何なのかまで分析する」という。レポートは日・英文で可。日本での証明書が必要な場合、国内提携先の働東海テクノや働日本総合科学を活用する。同社のアスベスト分析はこれまで、主に外資をはじめとする投資家や、工場を持つメーカーなどに利用されてきた。宅建業法の重要事項説明にアスベスト調査の有無が加わったことから、今後この簡易分析サービスが広く利用されることを期待している。問い合わせは03-5298-2151まで。